

【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	垂井町家庭教育支援チーム (呼称: 垂井町家庭教育支援チーム連絡会)
活動開始年度	平成21年度
活動拠点	垂井町教育委員会学校教育課
活動範囲	町内全域
活動財源	<input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(学校・家庭・地域の連携協力推進事業) <input type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input checked="" type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施
組織体制	<u>26</u> 人 校長会代表1名・各小中学校教頭9名・健康福祉課子育て支援係1名・民生委員9名・主任児童委員3名・学校教育課長・生涯学習課社会教育指導員・学校教育課スクールアドバイザー
具体的な活動内容	<p>○家庭教育支援チーム連絡会(年間1回) 民生委員、主任児童委員を中心に、平素行っている学校と地域の連携について発表し、虐待など、課題がある家庭の情報交流を行って方向の確認を行う。</p> <p>○家庭教育支援のために、睡眠の資料を配布し、「早寝早起き朝ご飯」の重要性について、広く啓発活動を行う。</p>
活動を通して感じていること (成果、課題など)	<p><成果> 問題が起こった時はもちろんのこと、問題が起こらないように、地域が見守り、学校に情報を入れるなど、学校と地域の連携が充実してきた。家庭訪問についても、担任と民生委員が一緒に行ったり、民生委員を頼りにしている家庭については、情報を入れていただいて、学校で行う相談に繋げていったり、効果が上がった事例が増えてきた。</p> <p><課題> 学校での「民生委員さんと語る会」などは、各学校で行われているが、町全体の会は、年間1回しか行われていない。行事や、会議等の調整を行い、連絡会の回数を増やして、町全体で行う啓発活動への機運を上げて行きたい。</p>